

2019 年度 土砂災害予測に関する研究集会
―地すべり地形分布図の高度利活用に向けて―
開催案内

趣旨

2015 年度に全国版が刊行された 1:50,000 地すべり地形分布図は、土砂災害の専門家への認知度が高まるとともに、地形図や地質図同様に山地調査における基礎資料としての活用が進んでいる。一方、地域ごとの判読結果における揺らぎの指摘や、地図作製後に新たに発生した地すべりの追記、GIS 解析に利用しやすい形態でのデータ頒布など、ユーザーから更新・改善の要望が挙がっている。

今後、地すべり災害リスク評価とその対策における活用範囲を拡げるためには、抽出された地すべり地形からハザード情報を読み出す手法の開発が必須である。また、地すべり地形分布図の高度利活用に向けて、新しい情報を追加できる次世代型プラットフォームへの更新・改善も並行して実施しなければならない。

これらの課題について、関連する問題意識を持つ研究者・技術者が一堂に会して議論し、情報の共有を進め、それらの成果を防災・減災対策に生かすことが重要である。多くの参加者が意見交換をする場として本研究集会を企画する。

テーマ：地すべり地形分布図の高度利活用について

主催：国立研究開発法人 防災科学技術研究所

共催：国土交通省 国土技術政策総合研究所

国立研究開発法人 土木研究所

後援：日本地すべり学会・砂防学会・日本応用地質学会・斜面防災対策技術協会

開催日時：2020 年 3 月 6 日（金） 9:30~17:00

開催場所：〒305-0006 茨城県つくば市天王台 3-1

防災科学技術研究所 交流棟 1F 和達記念ホール（定員：250）

発表形式：特別講演・招待発表・総合討論

参加費：無料

事前参加登録：次項の参加登録フォームをコピーして必要事項を記入のうえ、
表題を「2019 年度土砂災害研究集会参加申し込み」として、事務局メールアドレス
(jisuberi@bosai.go.jp) までご連絡いただきますようお願いいたします。

参加申込期限：3 月 2 日（月） 17:00

その他、ご意見やご不明な点がございましたら、研究集会事務局へお問い合わせ下さい。

事前参加登録は下線より下を全てコピーしてご使用ください。↓

宛先：土砂災害研究会事務局（jisuberi@bosai.go.jp） ↓

表題を「2019年度土砂災害研究集会参加申し込み」としてお申し込み下さい。

★防災科学技術研究所「2019年度土砂災害予測に関する研究集会」事前参加登録フォーム★

○氏名

○氏名（フリガナ）

○メールアドレス

○所属

部局・部署程度までご記入お願いします(例:筑波大学 大学院生命環境科学研究科 地球科学専攻)

○職名／学年

学生の場合は「博士課程1年」のようにご記入下さい。

○建設コンサルタント協会認定 CPD プログラム 受講証明書発行希望

3/6（金）のプログラムについて、建設コンサルタント協会 CPD 認定プログラムへの申請を行う予定です。以下の選択肢よりお選びください。

- ・必要（建設コンサルタント協会認定 CPD プログラム）
 - ・必要（建設コンサルタント協会以外の建設系 CPD 協議会加盟団体に CPD 申請される方）
 - ・不要
-

2019年度 土砂災害予測に関する研究集会 プログラム
ー地すべり地形分布図の高度利活用に向けてー

3月6日（金）9:30~17:00

9:30~9:40	開会挨拶	防災科学技術研究所 国土技術政策総合研究所	藤原広行 西井洋史
趣旨説明			
9:40~10:00	地すべり地形分布図の高度利活用に向けた方針概要	防災科学技術研究所	山田隆二
10:00~10:20	地すべり地形分布図の刊行とweb公開の経緯 ー30年の歩みをふり返ってー	防災科学技術研究所	井口隆
テーマ1 地すべり地形分布図が抱える課題と要望			
10:20~10:40	砂防分野における地すべり地形分布図の活用に向けて	国土技術政策総合研究所	中谷洋明
10:40~11:00	防災プラットフォームを目指す地理院地図	国土地理院	佐藤壮紀
休憩			
11:10~11:30	歴史的な大規模土砂災害調査での地すべり地形分布図の利用	砂防フロンティア整備推進機構	井上公夫
11:30~11:50	アイトラッキングを用いた地すべり地形判読プロセスの可視化 ー効率的な地形判読技術の伝承を目指してー	帝京平成大学	佐藤 剛
11:50~12:10	コンサルタント技術者から見た地すべり地形分布図の評価・ 課題・展望	風水土	永田秀尚
12:10~13:10	昼休憩		
特別講演			
13:10~13:50	地すべり地形分布図の今後の活用に向けて	山形大学・日本地すべり学会長	八木浩司
休憩			
テーマ2 地すべり地形分布図のハザード評価に向けた活用			
14:00~14:20	地すべりの危険性評価を目指して	土木研究所	杉本宏之
14:20~14:40	地すべりハザードマップの法的指定地への適用性と課題	環境地質	稲垣秀輝
14:40~15:00	地すべり地形分布図から“活”地すべり地形分布図へ	愛媛大学	木村 諤
休憩			
15:10~15:30	森林域の地すべりの活動度評価の試み	森林総合研究所	大丸裕武
15:30~15:50	砂防分野における微地形分類図の活用と実際について	砂防エンジニアリング	深澤 浩
休憩			
総合討論			
16:00~17:00	司会：飯田智之（防災科学技術研究所）		